

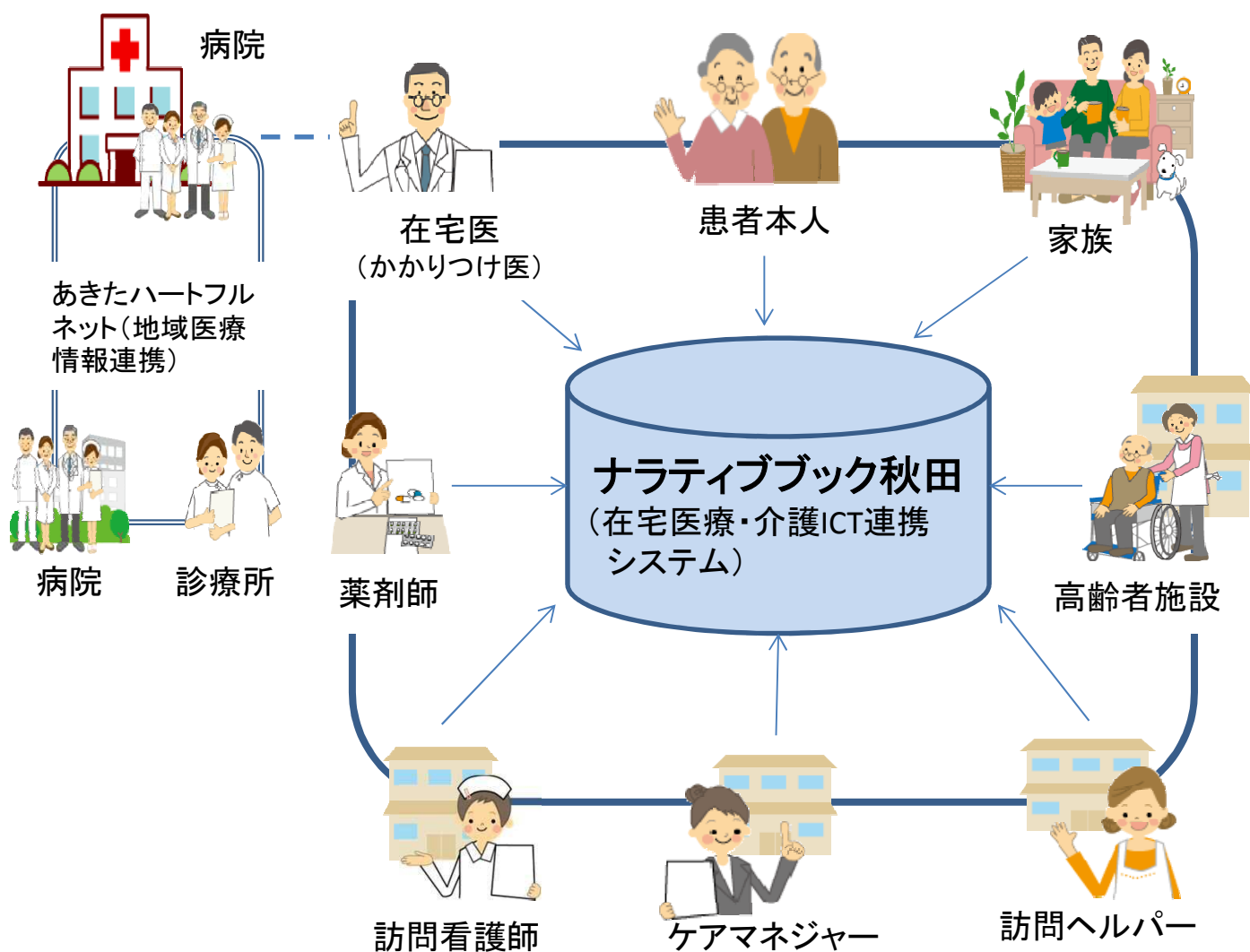
事業概要

福祉政策課

事業名	内 容						
<p>⑨ 在宅医療・介護 ICT連携推進事業</p> <p style="text-align: center;">5,333千円</p> <p>⑩ 5,333</p> <p>[地域医療介護総合確保基金]</p>	<p>1 事業目的 地域の在宅医療と介護に携わる多職種間の情報共有を図るため、ICTを活用した連携システム構築を推進する経費に対して助成する。</p> <p>2 実施主体 (一社) 由利本荘医師会</p> <p>3 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象地域 由利本荘・にかほ地域(モデル地域) ・対象経費 連携システム構築費及びシステム運営費 ・補助率 10/10(ポータルサービス利用料及びモバイル機器等購入費は3/4) <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>※在宅医療・介護ICT連携システム(ナラティブブック) 医療・介護に携わる多職種が、ICTを活用して、患者の情報を共有することにより、日常の様子や状態の変化をタイムリーに把握する。 また、それぞれの職種が有する情報の一元化と情報共有による作業の効率化を通じて、地域の在宅医療・介護サービスの質の向上を図る。</p> </div> <p>※今後の展開</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">1年次(H27)</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">2・3年次(H28・29)</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">4年次(H30)以降</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">由利本荘医師会地域において、「ナラティブブック」の活用を普及し、地域モデルを確立する。</td> <td></td> <td style="padding: 5px;">由利本荘医師会地域でのモデル運用から、他の郡市医師会地域での運用を展開する。</td> </tr> </table>	1年次(H27)	2・3年次(H28・29)	4年次(H30)以降	由利本荘医師会地域において、「ナラティブブック」の活用を普及し、地域モデルを確立する。		由利本荘医師会地域でのモデル運用から、他の郡市医師会地域での運用を展開する。
1年次(H27)	2・3年次(H28・29)	4年次(H30)以降					
由利本荘医師会地域において、「ナラティブブック」の活用を普及し、地域モデルを確立する。		由利本荘医師会地域でのモデル運用から、他の郡市医師会地域での運用を展開する。					

○在宅医療・介護ICT連携システム(ナラティブブック)

患者、家族のほか、医師、薬剤師、看護師、ケアマネジャー、ヘルパーなどの医療・介護従事者が、訪問診療・介護等の記録(情報)をモバイル端末(パソコンやiPad等)から入力し、関係者間のタイムリーな情報共有を行う



○搭載情報は、基本情報、既往歴、疾患名、現病歴、家族の状況、検査データ、お薬手帳、訪問看護記録、介護保険情報、ADL、終末期の治療の希望(心肺蘇生の希望、摂食不能時の胃瘻造設の希望)など